



自動車リサイクルシステム

地球の未来を守るために。  
自動車リサイクル法！



詳しくは <http://www.jars.gr.jp/>  
電話でのお問い合わせは  
自動車リサイクルシステムコンタクトセンター  
(コールセンター) 03-5673-7396

自動車リサイクル法



よろしくお願いします

# Q：自動車リサイクル法って何？

**A：**ゴミを減らし、資源を無駄にしないリサイクル型社会をつくるために、自動車メーカー・輸入業者、関連事業者、クルマの所有者、それぞれの役割を定め、クルマのリサイクルを進める法律です。クルマの所有者のみなさんには、リサイクル料金のお支払いをお願いします。  
リサイクル料金はクルマによって異なりますので、自動車リサイクルシステム (<http://www.jars.gr.jp/>) 又は自動車メーカー・輸入業者各社のホームページでご確認ください。

※ 原則としてすべての四輪自動車が対象です(トラック・バスなどの大型車、商用車も含まれます)。



# Q：リサイクル料金は、何に使われるの？

**A：**クルマのリサイクルの障害になるシュレッダーダスト、フロン類、エアバッグ類のリサイクルと適正処理のために使われます。また、料金の一部は、リサイクル料金の管理や、廃車処理の情報管理にも使われます。  
大切な地球環境を守るために。  
クルマを所有するみなさんのご協力をお願いします。

[シュレッダーダスト] クルマの解体・破砕後に残るプラスチックくずなど。

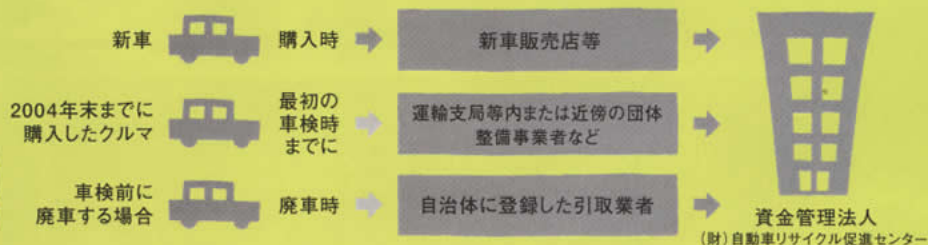
[フロン類] カーエアコンの冷媒。オゾン層破壊・地球温暖化の要因となるので適正処理が必要。

[エアバッグ類] 安全な処理には専門的な技術が必要。



# Q：リサイクル料金はいつ払えばいいんですか？

**A：**リサイクル料金は2005年1月以降にお支払いいただけます。  
2005年1月以降に新車を購入する時は購入時に、  
2004年末までに購入したクルマは2005年1月以降の最初の車検時まで、  
車検を受けずに廃車する場合は廃車時に、お支払いをお願いします。



なお、車検時や廃車時のリサイクル料金の支払いは、整備事業者などに代行を依頼することができます。この場合、リサイクル料金とは別に手数料や費用がかかることがあります。

※ クルマの登録・車検の際に国がリサイクル料金の支払いを確認します。

リサイクル料金が支払われていないと、クルマの登録・車検が受けられないため、道路を走らせることができなくなります。

※ リサイクル料金を支払ったクルマでも廃車時に追加装備等の未納分のリサイクル料金の支払いが必要になる場合があります。

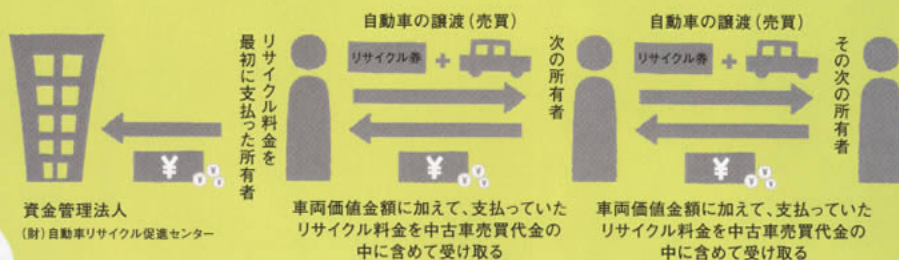
※ リサイクル料金は国の指定を受けた資金管理人である(財)自動車リサイクル促進センターが安全・確実に管理します。





**Q:** えっと、クルマ一台に対して、リサイクル料金は一回払えばいいの？  
クルマを売ったりしたら、リサイクル料金はどうなるの？

**A:** 資金管理法人(財)自動車リサイクル促進センターへのリサイクル料金の支払いはクルマ1台につき原則1回限りです。  
また、リサイクル料金が支払い済みのクルマを、廃車ではなく中古車として売った場合は、車両価値金額に加えて、支払っていたリサイクル料金を中古車売買取代金の中に含めて、次の所有者から受け取るようになります。  
※なお、リサイクル料金支払い済みのクルマを中古車として輸出した場合は、一定の手数料を差し引いた上で申請に応じて支払っていたリサイクル料金が資金管理法人から返還されます。



**Q:** きちんと廃車の手続きをすると自動車重量税が還付されるってほんと？  
他に廃車のときに注意することは？

**A:** ほんとうです。廃車として引き渡した車に車検の有効期間が残っているときは、自動車リサイクル法に基づいて適正に解体された場合に限って、車検残存期間に応じて自動車重量税の還付を受けることができます。  
申請は、運輸支局などにおいて永久抹消登録などの申請と同時にを行います。  
くわしくは国税庁のホームページ <http://www.nta.go.jp/category/zidousya/01.htm> をご覧ください。  
引取業者に廃車を引き渡したときは、廃車が適正に引き取られたかを確認するために、必ず「引取証明書」を受け取ってください。

**Q:** 地球を守るために、わたしたちにできることは？

**A:** リサイクル部品をご存知ですか？リサイクル部品とは、廃車から取り外されて再使用できる部品のことです。値段も新品よりずっとお得です。資源を有効に利用するために、クルマを修理するときはリサイクル部品を積極的に活用することも大切です。そして何より重要なことはクルマを長く愛用することです。地球を守るのは、私たち一人一人の心がけです。

力を合わせて  
リサイクルを  
進めよう！



水野さん、  
地球が  
危ない！



ハッ、自動車  
リサイクル法  
さん！



リサイクル  
ビーム、  
発射！



クルマのリサイクルに、  
障害が立ちはだかっているんです  
(お支払い頂いたリサイクル料金は、自動車リサイクルの障害になる  
シュレッダーダスト、フロン類、エアバッグ類のリサイクルと  
適正処理のために使われています。)



私たち一人一人が、  
地球を守るんですね



保存版